

倉敷市における自殺の概要と令和5年度の施策の実施状況について

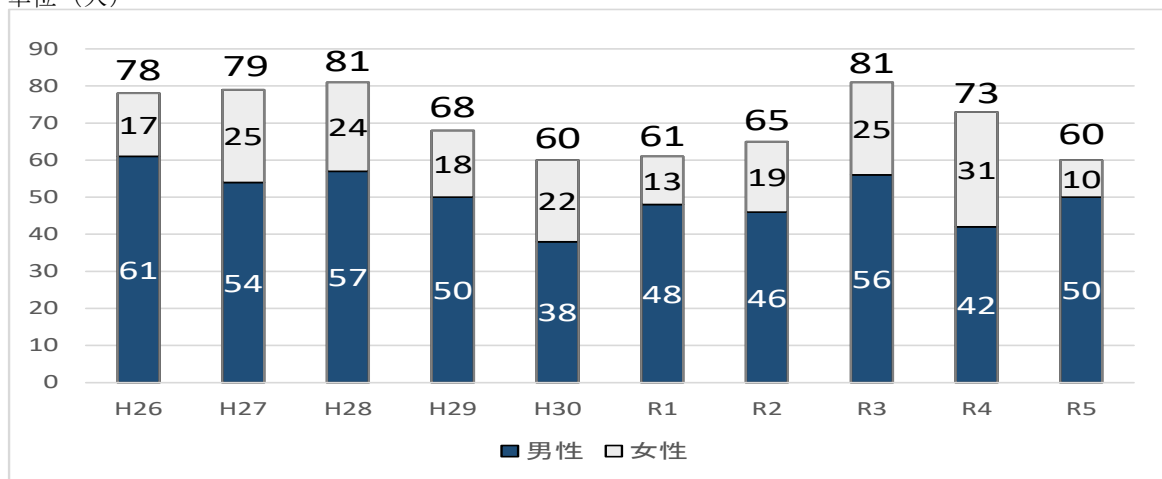
倉敷市自殺対策基本条例第10条に基づき、本市における自殺の概要及び施策の実施状況を議会に報告するとともに、市民に公表します。

【自殺の概要】

令和5年の自殺者は60人（男性50人、女性10人）となっており、前年から13人減少しました。

令和5年の各年代の自殺者は、50歳代が最も多く、次いで20歳代が多くなっています。また、職業別自殺者数は、「有職者」が最も多く、次に「年金・雇用保険等生活者」が多い状況となっています。さらに、原因・動機別自殺者数は、「経済・生活問題」が最も多く、次いで「健康問題」、「家庭問題」（不詳を除く）となっています。

①自殺者数・男女別自殺者数の推移
単位（人）



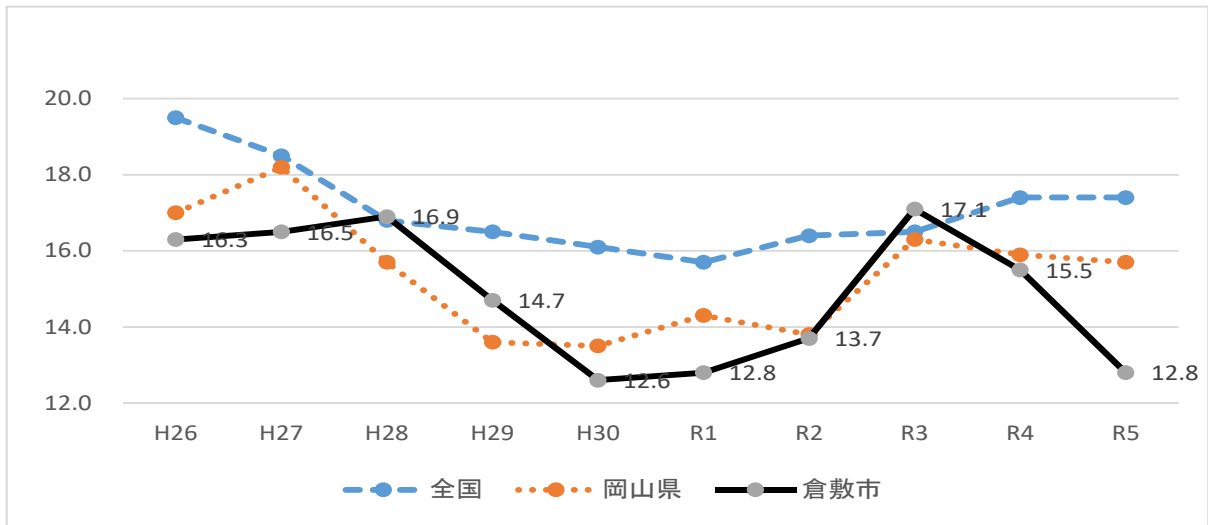
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総数	78	79	81	68	60	61	65	81	73	60
男性	61	54	57	50	38	48	46	56	42	50
女性	17	25	24	18	22	13	19	25	31	10

資料：人口動態統計（厚生労働省）

令和5年の自殺者は前年から13人減少し60人で、男女別で見ると、女性の自殺者は昨年より減少しましたが、男性は増加しています。

②自殺死亡率の推移

単位：人口 10 万人対



全国、岡山県、倉敷市 自殺死亡率（人口 10 万人対）と（ ）内数字は自殺者数

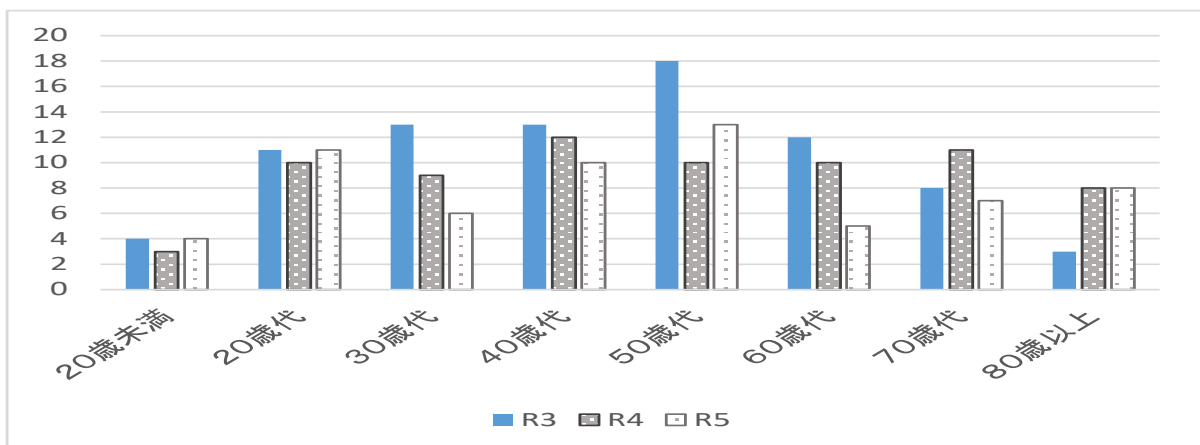
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
全国	19.5 (24,398)	18.5 (23,152)	16.8 (21,017)	16.5 (20,465)	16.1 (20,031)	15.7 (19,425)	16.4 (20,243)	16.5 (20,291)	17.4 (21,252)	17.4 (21,037)
岡山県	17.0 (324)	18.2 (346)	15.7 (298)	13.6 (264)	13.5 (254)	14.3 (266)	13.8 (257)	16.3 (301)	15.9 (292)	15.7 (285)
倉敷市	16.3 (78)	16.5 (79)	16.9 (81)	14.7 (68)	12.6 (60)	12.8 (61)	13.7 (65)	17.1 (81)	15.5 (73)	12.8 (60)

資料：人口動態統計（厚生労働省）

倉敷市の自殺死亡率は前年より 2.7 ポイント低く、また全国、岡山県より低くなっています。

③各年代の自殺者数（R3～R5）

（単位：人）

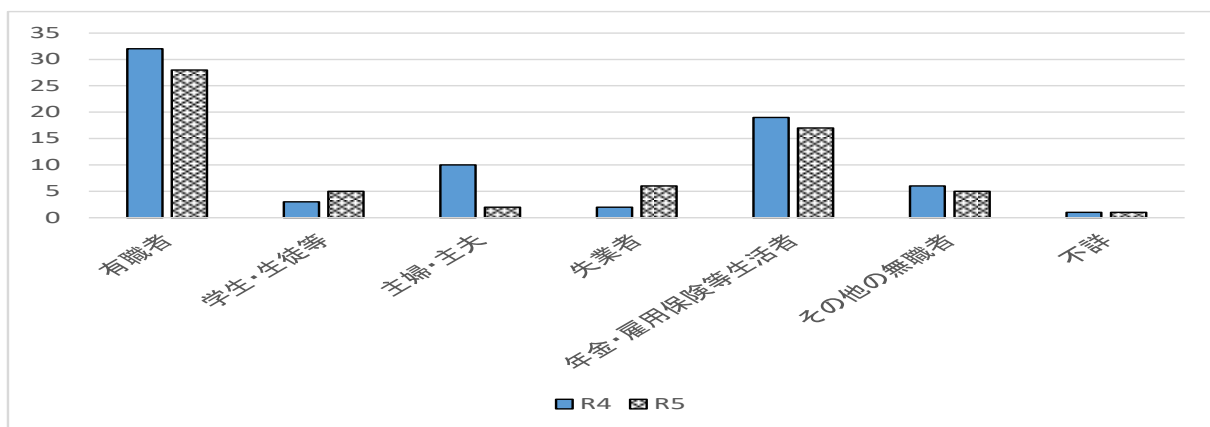


（厚生労働省：地域における自殺の基礎資料より作成）

各年代の自殺者数をみると令和 5 年は「50 歳代」が最も多く、次いで 20 歳代、40 歳代となっています。

④ 職業別自殺者数 (R4～R5)

(単位：人)

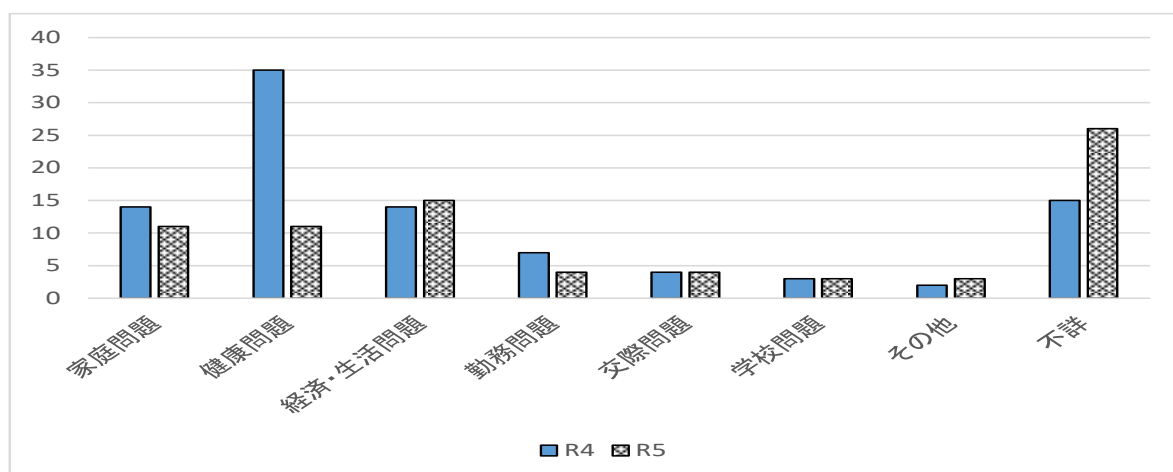


(厚生労働省：地域における自殺の基礎資料より作成)

職業別で見ると「有職者」が最も多く、次いで「年金・雇用保険等生活者」が多くなっています。

⑤原因・動機別自殺者数 (R4～R5)

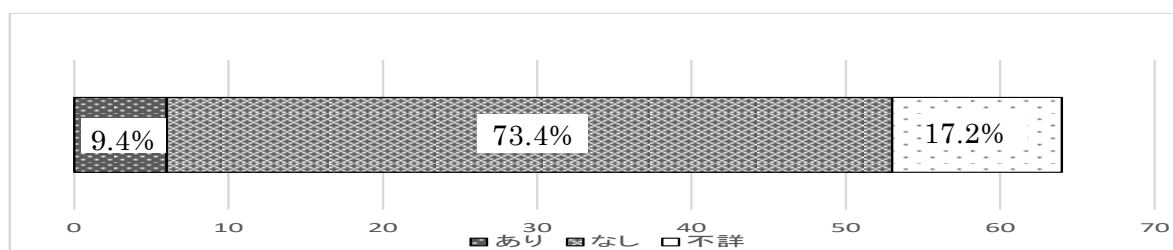
(単位：人)



(厚生労働省：地域における自殺の基礎資料より作成)

原因・動機別では令和5年は「経済・生活問題」が最も多く、次いで同数の「家庭問題」、「健康問題」となっています。

⑥ 自殺未遂歴の有無 (R5)



(厚生労働省：地域における自殺の基礎資料より作成)

自殺者の約9%に自殺未遂歴があります。